

(様式第2号)

SDGs 達成に向けた宣言書 (要件1)

2022年9月16日

所在地 山梨県南都留郡山中湖村山中330
企業名 富士パミス株式会社
代表者 長谷川 弘義

当社は、SDGs の内容を理解し、SDGs 達成に向けた方針及び取組を下記のとおり宣言します。

記

SDGs 達成に向けた経営方針等

山梨県はワイン県 ワインの搾りカスのパミスは産業廃棄物ですが、パミスにはポリフェノールが他の多くの栄養分が残っています。このパミスからエキスを抽出してペースト（ピューレ）にする特許取得して、このペーストを使ってジャム、焼肉のタレ、パンやパスタソース等の新商品を開発し、新たなビジネスを通してSDGsを達成します。

3側面 (主な分野にレ)	SDGs 達成に向けた重点的な取組	2030年に向けた指標	重点的な取組及び指標の進捗状況	
			登録年月日:	(進捗率)
√環境 √社会 □経済	山梨県の赤ワインのパミスだけで3,000トン以上が産業廃棄物として廃棄されている。パミスからつくったワインペーストにはポリフェノール、シードオイル、アルコール等の栄養分が大量に残っているため、有効活用する。	ワインパミスを有効活用する。 現状：10トン →2030年：1,000トン以上		(進捗率)
□環境 □社会 √経済	ワインペーストでつくった飼料で高付加価値化のワイン鶏卵、ワイン鶏肉を開発、販売する。	ワイン鶏の肉と卵を全国に販売する。 現状：10万円 →2030年：5億円		(進捗率)
□環境 □社会 □経済				(進捗率)

2030年の目指す姿

山梨県だけでも白ワインのパミスを含めて約1万トン以上、日本全国だと数万トンのパミスを有効活用する。

【記載留意点】

- ・上記については「SDGs 達成に向けた経営方針等」を記載いただくとともに、(様式第3号)「SDGs

達成に向けた取組チェックリスト」（要件2）に記載いただいた取組を踏まえ、「SDGs 達成に向けた重点的な取組」を記載してください。

- ・指標は、原則として数値目標を記載してください。
- ・「環境」、「社会」、「経済」の **3 側面の全てについて**重点的な取組を記載してください。該当する分野にチェックを入れ、取組が複数の分野にまたがる場合は、複数にチェックを入れてください。
- ・重点的な取組及び指標の進捗状況については、新規登録時は記入不要です。